

コンクリート診断士試験 直前受験対策WEB講座  
9月26日（計算問題）の講習内容

本講習は、とくに四択計算問題に特化した講習を行います。毎年コンスタントに出題されている、超音波法、衝撃弾性波法、中性化深さの推定、累積疲労損傷度の推定、外ケーブルによる補強効果、ライフサイクルコスト（LCC）の6分野について解法の重点解説を行います。

[超音波法・衝撃弾性波法・中性化深さ（前半）]

超音波法（ひび割れ深さの推定、コンクリート板厚の測定）、衝撃弾性波法（内部空洞位置の推定）、中性化深さの推定の3分野について解法の解説を行います。超音波法と衝撃弾性波法は類似問題が多く、厳選問題を繰り返し学習することにより得点力が向上します。中性化深さの推定の前半は、 $\sqrt{f_c}$  則に基づく推定方法について応用問題を含めて解説します。

[中性化深さ（後半）・累積疲労損傷度、外ケーブルによる補強]

中性化深さの推定（後半）では、過去3回（うち2回は同一問題）出題されている統計的手法を用いた問題について解説します。累積疲労損傷度の推定では、S-N曲線の対数目盛の読み取りと累積疲労損傷度の計算方法について解説します。外ケーブルによる補強効果は、過去問2題を例題として曲げモーメント図とせん断力図の作成を重点的に解説します。

[ライフサイクルコストの評価]

ライフサイクルコスト（LCC）の計算問題は2013年以降毎年出題されており、得点源とすることが可能です。過去問全問題を例題として解法を徹底解説します。とくに、割引率を用いた現在価値の計算方法について詳細に解説します。

- [講師] 河野一徳 技術士, コンクリート診断士, コンクリート診断士  
[開催日時] 9月26日（日）9:00～12:40 四択計算問題に特化した講習  
[開催方法] WEB会議システム「ZOOM」を用いたオンライン講習です。  
[テキスト] コンクリート診断士試験 四択問題 短期集中講座（高文研）  
受講資料四択一般、記述式（19, 20年度土木・建築模範解答含む）  
※テキスト代は受講費用に含まれます。受講資料は弊社で編集作成したものです。  
[受講費用] 7,700円（消費税込み、高文研書籍購入済の方は6,600円）  
25日も受講の方は18,300円（消費税込み、高文研書籍購入済：17,200円）

カリキュラム（計算問題） 9月26日（日）開催		
時間		内容
9:00～10:10	70分	①超音波法・衝撃弾性波法、中性化深さ（前半）
10:10～10:20	10分	～ 休憩 ～
10:20～11:30	70分	②中性化深さ（後半）、累積疲労損傷度、外ケーブル補強効果
11:30～11:40	10分	～ 休憩 ～
11:40～12:40	60分	③ライフサイクルコストの計算